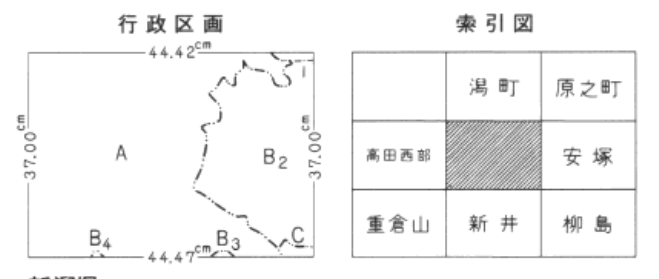




凡 例

輪郭構造
 滑落量と側方型
 新鮮または開析されていない冠頂をもつ滑落量
 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落量
 冠頂が著しく開析された滑落量
 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落量
 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落量の推定復元位置
 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落量
 中・緩斜の流れ盤すべり面が地表に露出し、滑落量にあたる急度を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である
 後方型、多重線形等
移動体の輪郭・境界
 後方に滑落量があり、移動体の輪郭が不明瞭なし判定可能
 後方の滑落量は明確であるが、移動体の輪郭の判定が困難
 滑落量はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部(不安定土塊)が残存している
 ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
 開部線・前縁域下境
内部構造
 二次・小滑落量、層状の階層構造に記して輪郭構造の境を各々向様に表す
 サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
 移動体内の小尾根
 幅の広い溝状凹地、亀裂
 幅の狭い溝状凹地、亀裂
 崖線の前後
 雁行亀裂
 線状窪地・小谷底線
 一は谷の出口または谷底の傾斜方向
 池
 水のない窪地
移動方向等
 移動体の主移動方向
 すべり
 クリープ(単行)
 流れ・押し出し
 落石など
 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向
その他
 濃急線
 活断層(地すべりを定位置させている顕著な断層)
 地層面等および節理・断層の走向・傾斜



新潟県
 A. 上越市
 B. 中頸城郡 1. 頸城村 2. 三和村 3. 清里村
 4. 板倉町
 C. 東頸城郡 牧村

